

多様な人材の活躍で 地域・社会に求められる企業へ

顧客のニーズに対応するとともに、持続可能な社会形成に貢献できる製品やサービスを提案し、更に提供することで地域・社会に求められる企業を目指すこと。多様な人材の活躍ができる職場環境づくりを進めること。社会の一員として地域・社会の発展に貢献し、共に成長していくことを目指しています。

技術による貢献

カラーマネジメント

印刷物をつくる上で、プリンター・デジタルプルーフ・オフセット印刷という各工程の印刷機器に対して色の差を解消し、高品質な印刷物をつくるのが、印刷会社として重要なテーマとなります。

各工程で出力するために使用するトナーやインキ、紙の違いを考慮し、色の最終段階である印刷を基準にプロファイルを作成。プロファイルをベースにカラーマッチングを確立し、各工程で管理・運用を行っています。

また、印刷インキによる汚れなどのトラブルを未然に防ぐため、多種多様にある紙質を考えて当社独自の網点基準を設け、データの制作段階から高品質とリスク回避を図ると共に、お客さまが作成したデータの網点チェックなどを行い、適正に印刷が行われるようデータ管理を行うことで、お客さまの期待と信頼に応えられるよう努めています。

色の品質管理を図ることで、効率アップとコストダウンなどといったメリットにもつながっています。

オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、オフセット印刷で使用するアルミで出来たPS版が不要となり、パソコンからデータを直接プリンタに送り印刷する仕組みとなっています。

刷版工程がなくなることで大幅に作業時間が短縮され、小ロット・短納期に適し、PS版や廃液、印刷の損紙や溶剤など資材・廃棄物も削減されます。また、印刷溶剤を使わないことで大気汚染や人体への影響もなく、人と地球環境に配慮された印刷方式となっています。

オンデマンド印刷は必要なときに、必要な分だけ印刷出来るということがメリットになりますが、オフセット印刷と比較するとインキ成分の違いなどにより、色の差や広範囲のベタに対する色ムラ、緻密なデザインの再現に向かないなどというデメリットもあり、品質面で若干劣るため用途に合わせてオフセット印刷との使い分けが必要となります。

札幌大同印刷の文房具

DAIDO stationeries

印刷とあそびゴコロのあるデザインの魅力を広く発信していきたいという想いから生まれた印刷会社の文房具ブランド。コンセプトは「個性」。社員の様々なアイデアをカタチにしていくブランドです。クスッと笑えたり、つい人に見せたいくなる暮らしの中にあそびゴコロを取り入れた文房具をイベントやホームページなどで定期的に発信しています。



DAIDO stationeries



札幌市円山動物園グッズ

動物園の動物たちをモデルにした「どうぶつぬりえ」や「ZOOnote」「ゾウリングノート」など、未来を担う子どもたちに「動物への興味」「環境への気づき」「命の大切さ」を楽しく促すことを目的としたグッズを制作販売しています。



※収益金の一部は札幌市円山動物園の支援に使用されています。

バンクペーパー シリーズ

多様なペンでの書き心地にこだわったバンクペーパーシリーズは幅広い用途に使用していただくこと、デザインは原稿用紙をベースに優しい風合いの桜、羽ペン、黄葉、結晶、北海道のイメージなどを模様に、一筆箋、A6、オリジナル、変形B5、変形B4と5つのサイズをご用意しています。



ハラスメントの防止に関する基本方針

理 念

札幌大同印刷は、ハラスメントのない健全な職場環境の確保を企業の責任と考え、「ハラスメントの防止等に関する基本方針」を定めます。

基本方針

1. 個人の人権を尊重し、多様な価値観を受入れる組織づくりを行います。
2. 人権を侵害する差別的な言動やハラスメント行為等、個人の尊厳を損なう不当な行為を許しません。
3. ハラスメントに関する定義
 - (1) セクシュアルハラスメント
不快にさせる性的な言動によって、他の従業員に苦痛を与え、就業意欲の低下や就業環境の悪化を引き起こす行為を指します。また、抗議等を行った従業員に対し、不当な人事考課や配置転換等の不利益を与える行為も該当します。
 - (2) マタニティハラスメント
妊娠・出産・育児・介護等に関する制度等の利用に関する言動や嫌がらせにより、他の従業員に苦痛や不快感を与え、就業環境を害する行為を指します。また、解雇や不利益な取り扱いを示唆する行為も該当します。
 - (3) パワーハラスメント
職務上の地位や人間関係等における職場内の優位性を利用し、職務の適正な範囲を超え、または職務と関係の無い事項に関し、他の従業員に対して精神的、身体的苦痛を与え、就業環境の悪化や雇用に関する不安を発生させるような行為を指します。
 - (4) その他のハラスメント
その他にも、精神的な嫌がらせを繰り返して相手の尊厳を傷つけ、就業環境を悪化させたり、性別・出身地・学歴・人種・宗教等を理由として差別的発言や人権の侵害等もハラスメントに含まれます。
4. この方針は、従業員のみならず、札幌大同印刷に関係する全ての方を対象とし、全ての関係者が互いの信頼の下、良好な人間関係を構築し、活気ある職場を目指します。
5. ハラスメントに関する相談窓口を設け対応します。実際に生じている場合だけでなく、生じる可能性がある場合や放置することで就業環境が悪化するおそれがある場合も含め対応します。
6. 相談者はもちろんのこと、協力者等についてもプライバシーを厳守し、不利益な取り扱いを行いません。
7. 相談を受けた場合には、事実関係を迅速かつ正確に確認し、事実が確認できた場合には、速やかに問題解決と再発防止に当たります。
8. ハラスメント行為者には、就業規則第 41 条減給、第 42 条出勤停止、第 43 条降格 (4) (10)、第 44 条懲戒解雇 (5) (6) に基づき、懲戒処分を含め厳正に対応します。
9. 職場におけるハラスメントを防止するための啓発及び研修を行います。

制定 2010年6月1日 改訂 2020年8月1日

労働・職場環境づくり

人権の尊重・差別の撤廃

企業は社会の一員として、CSR（企業の社会的責任）の観点からも基本的人権を尊重した行動が求められ、「人権の尊重」「差別の撤廃」に対する取り組みが重要視されており、札幌大同印刷も社会の一員であるという認識のもと社内外において基本的人権の侵害が生じないよう意識を高めながら取り組みを進めることが重要と考えています。

企業のリスクとしてではなく、企業活動により影響を受ける従業員、取引先、消費者、地域住民など多様なステークホルダーの人権を保護し尊重するという認識のもと、従業員教育の実施やハラスメントに関する相談窓口を設置するなど、従業員が安心して働ける職場環境づくりに取り組んでいます。

[配慮すべき主な人権問題]

- 労働関係法令の遵守（コンプライアンス）
- 募集・採用または採用後の労務管理における、人種、民族、信条、性別、社会的身分、障害、疾病、性的指向、性自認（LGBTなどの性的マイノリティ）などによる差別的扱い
- 募集・採用または採用後の労務管理における、求職者・労働者の個人情報
- 職場におけるいじめ、セクハラ、パワハラ、マタハラなどに関する差別的言動などによるハラスメント

労働安全衛生

従業員の健康を守り、安全で快適な職場環境の実現と、労働条件の改善を通じた労働者の安全と健康の確保のため、有機溶剤を扱う印刷作業従事者は労働安全衛生法に則り有機溶剤における中毒予防のための特定健康診断を年2回実施しています。

また、専門機関による作業環境の定期的な測定を実施し、健康障害の防止などに取り組んでいます。

メンタルヘルスへの支援

近年、仕事や職場生活に関する強いストレスを感じ、不調を訴える労働者の割合が増加傾向にあり、職場におけるメンタルヘルス対策は重要な課題です。

全従業員が心も健康で生き生きと活躍するために、社内各部門や社外の専門機関などと連携して各方面から従業員をフォローするよう努め、一人ひとりが持っている力を十分に発揮してもらうためにも、ワークスタイルの変革や柔軟な働き方ができる体制づくりに取り組んでいます。

ダイバーシティの推進

「互いの人間性を尊重し、幸福の実現を目指す」を行動指針に定め、多様な人材が遺憾なく能力を発揮し、意欲的に仕事に取り組めること。女性やシニア層など多様な価値観を有する人材が集まることで、お互いの能力を生かしあえる現場作りをすることにより、個々の能力を最大限に発揮できる職場環境づくりに取り組んでいます。

ダイバーシティの推進は、新しい視点による気づきや考えを取り入れることで新たな価値の創出、お客さまや社会のニーズへの対応、仲間同士が刺激しあうことで人材の成長にもつながり事業発展にもつながると捉えています。

人材の育成

会社の財産である従業員の多様性を尊重し、職業人としての誇りと自覚を高め、一人ひとりが実力を高めて発揮できる職場環境づくりを目指しています。

また、モノづくりに真摯に向き合ってチャレンジを続け、創造性と協調性のある考え方が出来る人材を育てることで、企業の持続的な成長につなげていきます。

働き方改革

社会構造の変化に適応するため、有給休暇の取得や時間外労働の削減など働き方改革に努めています。育児や介護を抱える社員が限られた時間でも成果を上げられるようテレワークを組み合わせるなど柔軟な対応に取り組んでいます。

日々の休暇取得はもちろんのこと、育児や介護により時間的制約を受ける従業員の多様な働き方の実現に努めています。

地域との共生・社会との協調

文房具イベント

2023年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、従業員の安心と安全を最優先に努め、イベントによる対面での販売を控えたため出展はありませんでした。直接紙に触れていただくことで紙の良さや使いやすさなどを実感していただきたく、2024年度は新しい文房具やメモ帳の「つかみ取り」や「詰め放題」など、積極的に皆さまとお会いし、商品をお届けしていきたいと思えます。

ペーパーギフト

印刷予備紙の余りや断裁して仕上げた時に出る端切れ、紙が古くなって変色や退色するなど、製品として使用できなくなる紙をリサイクルに出す前にアップサイクルの視点で子どもたちに有効に使ってもらい、紙を通して子どもたちの多様な可能性を伸ばす活動の一助を担いたい。また、紙を扱う企業として少しでも多くの子どもたちに紙に触れてもらい、紙の文化を次世代につなげていきたいと考え、不定期ですが紙の提供をしています。



芸術文化活動支援

2023年9月29日東海大学札幌高等学校にて、公益社団法人全国高等学校文化連盟第5分科会に参加しました。

分科会では高校生の芸術文化活動を応援する企画として、オリジナルのノートづくり体験ワークショップ「製本の仕組みを学び、楽しみながらオリジナルのノートを作ってみよう！」を実施し、高校生たちに挑戦していただきました。

